

豊中会報

Vol. **107**

2024年6月
(令和6年)



「杉と銀杏」をモチーフにした七宝焼 19期久保田(福谷)雅江

新形式2年目の総会

9月28日 アイボリーで開催

第24代湯峯郁子校長が就任

同期会・クラス会等 活性化を

会長 平野裕一（高32期）



会員の皆様、昨年4月から会長職を引き継ぎ、高校20〜40期代を中心とした執行部のもと、総会の形式を見直すなど幅広い年代層が参加しやすい豊陵会をめざしてまいりました。今年度は、その歩みを着実なものとするため、オンラインと対面での会員相互の交流の支援に力を入れるとともに、豊高

教育基金の運営に関して学校との連携を更に強化する方向で現役生の支援を進めてまいります。

豊陵会には公式HPと公式Facebookがございます。

これらオンラインを活用し、会員の方々のご活躍のようすや会員の方々からの有益な情報を提供してまいります。同期会・クラス会の開催や会員の皆様が行われる演奏会・展覧会などに加え、ご活躍されている職場やサークルの情報、お薦めの飲食店の情報など、幅広い内容をと考えています。

Facebookには直接投稿を、HP掲載に関しては事務局までご連絡ください。

また、コロナ禍が終焉を迎え、対面での交流である同期会・クラス会の活性化を提唱いたします。少人数からでも結構ですので、総会を開催する9月28日に合わせて同期会やクラス会の開催をご検討いただければ幸いです。

私自身も会長としてできる限り、皆様のもとに出向いてまいりたいと思います。すでに月例同期会（高18期）、籠友会100周年記念総会、須賀寅充さん（高16期）・ヤスコWILDさん（高18期）・大澤美穂さん（高43期）・大石雅興さん（高67期）の公演、

を加えて、「幅広い世代の参加」を広めてゆく方針を述べた。過去、総会参加者は2008年の約300名をピークとして、減少傾向を辿り、コロナ禍を是



豊陵会ホームページ



豊陵会FBグループページ

古川実行委員長は、今年はさらに工夫を加えて「茶話会形式の総会」を継続、「幅広い世代の参加」を広めてゆく方針を述べ、対象幅を広げた優待期の会員がより多く参加するように、同期会・クラス会・クラブ会合などの同日開催を幹事・評議員に呼びかけた。

三島有紀子監督（高40期）の映画上映会、栗田明代さん（高24期）の個展などにお邪魔し、直接話さずお声がけくださいますようお願いいたします。

お願いばかりとなり、大変恐縮でございますが、豊陵会員の皆様方のため、力を尽くしてまいります。

冒頭、平野裕一会長は能登半島地震被災者への哀悼の意を表したのち、新しい取り組みとともに総合的な学びに向かって進んでいる母校への応援を続けたいと開会のあいさつをした。

会則にもとづき平野会長が議長となり議事が進められ「2023年 活動報告・決算報告」

「2023年 会計監査報告」「2024年 活動計画・予算案」について、森財務幹事が報告・説明。いずれも原案通り承認された。ついで新しい幹事・評議員が承認された。このほか今年の総会を9月28日（土）午後ホテルアイボリーで開催することが承認され

2024年度 第1回幹事・評議員会 決算・新年度活動予定・予算他を承認

2月10日、ホテルアイボリーで63名出席

た。（昨年同様、総会後の「同期会やクラス会」開催につながるよう、「土曜日開催」茶話会形式で）

部会報告では松本会報部会長から次号の発行予定と「同期会の運

を開催しやすいように、「茶話会方式」に変更し、参加費も抑えて気軽に参加しやすいようにする

④あらたに総会前に母校訪問・見学の機会を設けて新たな参加動機や機会を増やす

「営」や「総会への思い」についてのアンケートへの協力依頼があり、永井資料室部会長から「修学旅行写真展」実施の報告があった。総会の運営について古川副会長（総会実行委員長）が全般報告を行ない、昨年の実績をもとに今年さら

でリアル開催復活初年の2022年は95名に留まった対応もあり幹事・評議員会の承認を得て次のような対策が講じられた。

①従来の日曜開催を土曜開催に変更
②総会後に「同期会やクラス会」



今年も「茶話会形式の総会」を開催

アトラクションに軽音楽部出演、バザーを再開
同期会などに総会同日開催を呼びかけ

昨年総会後に開催の同窓懇親会には、15期傘寿記念同期会、25期3年B組クラス会の別会場も含め、12期から41期まで105名が参加、うち総会出席は38名であった。

開催事例

昨年9月、高校25期3Bのクラス会をホテルアイボリーで開きました。卒業して50年、「ホームカミング」の年次でもあり、幹事らが豊陵会総会に出たあと、「権の間」に移動。21人が集いました。コロナ禍で延期が続き4年ぶりの開催です。その間に恩師の藤上幸作先生が逝去されました。クラス会を「偲ぶ会」として

献杯もおこない、出席者から「近況&藤上先生に言」のスピーチをおこないました。今年も秋に開催予定です。（中村正典）



アトラクションで熱演の「トヨスイ」

新たな試みで 令和5年度総会を開く

～幅広い年代層の会員出席を求めて～



平野会長と41期等の皆さん

新型コロナの5類移行後、初めての総会を令和5年9月23日（土）、ホテルアイボリーで開催、黙とうに続いて古川副会長の司会により総会次第が進められた。

平野会長は、高坂前会長より16期後輩であり、4月にバトンを受け継いで以来、幹事・評議員会での検討を重ね、若い年代層がより出席しやすい土曜に参加費を考慮した茶話会形式での総会開催となったことを新任の挨拶とともに報告された。

来賓の中原校長は豊陵会の日頃の支援に感謝を述べ、「豊陵祭（文化祭）には2日で約5千人の来場とコロナ感染予防で途切れていた生徒たちの活動も復活し、遅くかつ楽しんでおり、教職員一同見守っている」と母校の現況を報告された。

また総会の前には新たな試みとして希望者への母校見学会が実施され、総会後にはホテルアイボリーでクラス会や同期会が開催できるように企画されていた。

毎回好評の在校生シリーズのアトラクションには吹奏楽部が出演、1、2年生30名による演奏は迫力があり、坂本九コレクションなど出席者の心に残る音を響かせていた。最後の

校歌斉唱は高11期中野寛成顧問が指揮を執り大いに盛り上がった。

出席者は総会123名、学校見学会42名、クラス会・同期会105名と重複出席も含め復活の兆しはあるものの新卒から卒業5年までの招待会員の出席はただ一人という結果に終わり、豊陵会の将来発展に向けた出席率向上のためには企画に一層の工夫が求められる。

なお旧制豊中中学16期生で豊陵会第15代会長の鳥井道夫様のご縁で、サントリーホールディングス㈱に茶話会と懇親会用ビバレッジの変わらぬご支援を得られることには感謝である。

令和6年度総会は9月28日（土）開催、ホームカミング優待は高26・51・66期、招待は高72～76期、総会後に開催のクラス会・同期会やクラブ会にも多くの会員が集う機会となることが期待される。

●学校見学会 総会に先立ち、13時から学校見学会が開催された



百周年記念事業「豊陵ホール」の紹介



「豊陵資料室」で学校史を顧みる



学校史に関する記念碑を見学



高8新宮晋氏制作のモニュメント「風と光」

 **今年は10月3日(木)**
箕面ゴルフ倶楽部 奮ってご参加ください!
で開催
第23回豊陵会親睦
ゴルフコンペ

会場、競技方法、参加申し込み方法などの詳細は、
豊陵会ホームページ
(<https://www.houryou.org>)
豊陵会公式フェイスブック
(<https://facebook.com/groups/1686870608250342/>)
に6月下旬、案内の予定です。



豊陵会東京支部では、例年7月に総会・懇親会を開催しております。懇親会では各界で活躍されている同窓生を

アトラクションにお迎えし、

素敵な演奏などを披露して頂いております。

昨年度は、中19回から高72期までの120名を超える方々の出席を頂きました。

世代は違えども同窓のつながりの期を超えた熱く楽しい交流が各テーブルで繰り広げられました。

関東圏にお住まいの方は、どうぞご参加頂き懐かしい方々との癒しの時間をお過ごしください。



2024年アトラクション オペラ歌手 (ソプラノ) 幸田浩子さん (高42期)

HP <https://columbia.jp/artist-info/koudahiroko/>



2023年7月2日 参加者全員での校歌合唱風景
昨年の東京支部総会・懇親会の様子は豊陵会HPの豊陵会ニュースでご覧頂けます。

2024年度東京支部総会・懇親会は7月14日開催予定ですが、本年度のご参加についてはすでに締切させて頂きました。大変申し訳ございません。来年以降どうぞよろしくお願い致します。



総会・懇親会の最新情報は、右記の【Facebookページ】からも確認できますので、ご覧下さい。

【連絡先】豊陵会東京支部 支部長 野村 俊哉 (高29期)

E-mail : houryou.tokyo@gmail.com



[FACEBOOK]

今年の中中部支部総会は11月16日 (土) 開催

～「まち歩き」もご参加ください～

昨年11月18日、恒例の中中部支部総会を名古屋駅近くのルーセントタワーで開催しました。前年に引き続き対面とオンラインのハイブリッド形式に22人が参加しました。来賓として校長の中原光子先生、豊陵会新会長の平野裕一さんをお招きし、夏の大会で硬式野球部がベスト16に躍進や積極的な海外研修など母校生徒の諸活動、更に豊陵会の現状などを伺いました。続く講演会では、異色のアマチュア落語家、駒久家南朝 (こまくやなんちょう) こと、耳鼻咽喉科医の柘植勇人先生にご登壇いただき、加齢による難聴が引き起こす夫婦喧嘩「あるある」や、脳に勘違いを起こさせて免疫を上げる秘策など、軽妙で愉快な演目をご披露いただき、一同お腹を抱えて大笑いしました。また懇親会では久しぶりにアルコールもいただき、お互いの近況報告に花が咲きました。

さて本年度も、総会を11月16日 (土) に名古屋市内で予定しております。講演会は、せわ人会メンバーでもある名古屋工業大学情報工学部教授松尾啓史先生に最先端のテクノロジーの一端をご紹介いただく予定です。

さらに会員相互の親睦を兼ねて、春と秋に恒例の「まち歩き」を実施し、中部地区の歴史や文化に触れる機会を増やしていきたいと考えています。昨年は名古屋市内

の四家道と覚王山界限を散策しましたが、今年もメールでご案内いたします。

最後になりますが、就職や転居などで当地区に転入の方は中部支部へご入会いただき、楽しく交流をさせていただきたいと思っております。ぜひご連絡をください。お待ちしております。(中部支部せわ人一同)



まち歩き

会員登録連絡サイト→





学校ニュースのページ

新任あいさつ

伝統と誇りを継承

校長 湯峯 郁子



光の季節となりました。4月1日に、

寒暖の乱高下する今年の春でしたが、木々の緑も淡く鮮やかなまぶしい陽

第23代校長中原光子先生の後を受け、着任いたしました。湯峯と申します。本校では新たに9クラスの新入生を迎え、明るい声が校内に響き、新学期が始まりました。

豊中高校は創立103年、大正10年に大阪府立第十三中学校として開校以来、昭和・平成・令和の時代を経て、大阪府の教育を牽引する役割を果たしてまいりました。「質実剛健、協同進取」の精神のもと、学業はもちろんのこと、部活動や文化・芸術・体育行事をはじめとする課外活動、それらを総合的に結びつける課題研究など、幅広い教養

と知識・見識に裏打ちされた教育的活動を展開しております。15年めを迎える文部科学省SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業指定、13年めを迎える大阪府GLHS（グローバルリーダーズハイスクール）事業指定校として、期待に応える教育成果を示し、今春の志願倍率は府立学校では最も高い1.5倍を超える人気となりました。今年度の進路結果におきましても、現役国公立大学合格者がさらに増え、149名と実績を上げることができ、教育内容の充実に加え、進路実現も叶える粘り強さを、生徒たちそして指導

に当たる教職員が示してくれました。『ポストコロナ』と言われる今日、Society 5.0時代を迎え社会は加速度的に変化を遂げつつあり、教育の環境、手法も年々進化しており、ですが、今後も豊中高校は伝統と誇りを継承し次代のグローバルリーダーを育ててまいります。豊陵会の皆様の引き続きのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。着任のご挨拶いたします。

退任あいさつ

教育基金で海外研修を支援

第23代校長 中原 光子



令和5年度末をもって任期満了で退職いたしました。豊中高等学校の校長として二年間勤務し、豊陵会の皆さまには大変お世話になりました。

着任した令和4年度は、コロナ禍のため中止や縮小されていた学校の様々な活動をいかに動かしていくかが求められる時期でした。そんな中、令和4

年度末に、ベトナムへの海外研修を実施することができました。百周年実行委員会が「グローバル人材の育成のために」と募ってくださった寄付をもとに設立された「教育基金」によるご支援が大きな力となりました。教育基金委員会が発足され、高坂会長（当時）を初めとする豊陵会の皆さまと教育後援会（豊友会、PTA新旧会長）の皆さまとで、教育基金の活用について議論いただき、「生徒たちにより充実した活動をさせてやりたい」という熱い想いに接し、感激いたしました。おかげさまで、令和5年度は、5月にシン

ガポールでの高校生イノベーション大会への参加、夏の英国語学研修、3月にはベトナム研修に加え、シンガポール研修を実施することができました。また、「修学旅行の写真展」を通じて、生徒たちに写真の世界に触れる機会を提供していただきました。生徒たちの応募写真にコメントをつけて表彰をしていただき、母校の後輩たちへの温かいお気持ちを感じました。

このように様々な形で母校のためにご支援いただいていますこと、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。父が校長を務めた豊中高等学校に娘の私がまたお世話になることとなり、大阪府での43年に渡る教職の最後を迎えることとなったことは、本当に有り難いご縁だったと思っております。豊中高等学校の益々の発展と豊陵会の皆さまのご健勝をまのご健勝をお祈りして、私の退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



令和5年度の修学旅行写真展の表彰者たち

令和6年度の大学入試が終わり、進路指導部が4月19日現在で把握している合格者数の集計結果を別表に示しました。本校HPにも掲載しています。

今年度の結果は、国立大合格者数が昨年度と比べて3名増加しました。京都大学では7名（現役3名）が合格しました。大阪大学は、現役浪人をあわせて47名合格しました。なかでも、現役生の34名の合格者は過去10年間で3番目に多い実績となりました。神戸大学の合格者数は30名（現役17名）でした。

公立大学合格者数は66名（現役50名）で2022年度に開学した大阪公立大学（旧大阪府立大学・大阪市立大学）の合格者数は42名（現役32名）でした。国公立を合計した合格者数は208名（現役149名）であり、特に現役生は、過去10年の中で2番目に多い実績となりました。

「大学入学共通テスト」は、今年度は全国的に平均点が文系理系ともに昨年度入試より上昇しました。受験後の結果を受け、最後まで志望を下げずに力を伸ばして受験した現役生が多かったことが、難関大学を含む国立大学の合格者を伸ばした要因だと考えていま

国公立大学の合格者が伸びた

令和6年度入試概況

す。国公立大学の総合型選抜（旧AO入試）や推薦入試での合格者は8名で、本校生は昨今の入試制度に柔軟に対応している様子も伺えました。また、私立大学は同志社大学の合格者が増加したことが特徴です。

在校生である3年生（77期生）は4月の進学希望者のうち、大阪大学への進学希望者が多く、全体の43・9%となっております。また全体の92・4%が国立大学への進学を希望しております、高い進路意識を持っていることがわかります。このまま第一志望を買ってほしいと思います。

今年度の3年生は新課程での入試を迎え、共通テスト入試科目に「情報」や「公共」などが追加されます。4月現在多くの大学で対応が判明していますが、今後も情報収集に励み、教職員の情報共有と生徒への的確なアドバイスの実施に努めてまいります。

最後に、各学年数回の進路講演会を企画しております。1年生・2年生の進路講演会では職業観・選択科目を考えていく上で意義深いものにしたいと考えております。豊陵会およびOBの方々にいろいろとお願いに上がることもあるかもしれません。そのときはお力添えどうぞよろしくお願いいたします。

2024年度 教職員の人事異動

4月1日付の府教育庁による教職員人事異動が発表された。中原前校長が3月末で去られ千里高等学校の湯峯前校長が新校長として着任された。事務室の土佐事務部長ならびに乾主査が退職され、西成高等学校から橋本事務長ならびに刀根山高等学校から森主査が着任された。首席は数学科の宮野淳一教諭から国語科の川口峰広教諭に交代された。

■転出等
校長＝中原光子（満了）、事務部長＝土佐泰豊（退職）、主査＝乾恵子（退職）、英語＝城台祐樹（府教育センター）、伊藤貞志（退職）、碓塚桃子（退職）、梅原拓也（退職）、国語＝綾城幸則（満了）、地歴公民＝羽柿潔（退職）、数学＝平田耕治（満了）、菊池駿（東淀川）、理科＝児玉和恵（退職）、芸術＝手代木佑衣子（茨木西）、保健体育＝上林卓也（退職）、家庭＝上井里美（池田）、主事＝橋爪一樹（契約局建設工事課）

■転入等
校長＝湯峯郁子（千里）、事務長＝橋本知幸（西成）、主査＝森祐子（刀根山）、国語＝綾城幸則（豊中・期付）、吉見晃（高槻北）、地歴公民＝小川未来（北千里）、古本篤嗣（期付）、羽柿潔（豊中・期付）、数学＝高橋由夏（池田）、森田眞斗（吹田東）、芸術＝山木菜美（なみはや）、保健体育＝石本美佳（新規）、上林卓也（豊中・期付）、春岡優宏（箕面・期付）、英語＝浅尾悦司（千里星雲）、音部みはる（咲くやこの花）、堀井凜花（新規）、山脇一輝（大教大付池田校舎）、副主査＝鈴木浩平（保健医療企画課）

■非常勤講師等
国語＝藤原将修、地歴公民＝石田省三、平井勉、数学＝岡林裕裕、林茂樹、理科（化学）＝阪口洋子、保健体育＝喜多村宗司、美術＝桑畑健二、書道＝滝川厚子、英語＝楠山百合、梅原拓也

2024年 大学受験の結果速報

() の数字は現役合格者数

4月19日現在、進路指導部が把握した数値を掲載しています。受験した生徒からの報告の集計であり、今後到着する結果報告で数値が変わる可能性があります。

| | | | |
|---------------|---------------|--------------|-------------------------|
| 【国立大学】 | 徳島1(1) | 東京農業2 | 摂南2(2) |
| 北海道 3(1) | 九州2(2) | 東京理科11(2) | 千里金蘭6(6) |
| 東北1(1) | 九州工業2(1) | 東洋2 | 関西学院186(168) |
| 筑波1(1) | 長崎1(1) | 法政1(1) | 甲南12(10) |
| 東京工業2(1) | 熊本1(1) | 東京都市2 | 神戸学院1(1) |
| 東京海洋1(1) | | 明治3(3) | 神戸女学院6(6) |
| 東京農工1 | 【公立大学】 | 早稲田8(6) | 神戸薬科4(3) |
| 横浜国立2(2) | 滋賀県立1(1) | 京都産業6(3) | 兵庫医科3(2) |
| 福井1(1) | 京都府立3(3) | 京都女子11(11) | 武庫川女子2(2) |
| 信州1 | 京都府立医科2(1) | 京都薬科12(8) | 大和12(2) |
| 静岡1(1) | 大阪公立42(32) | 京都橋1 | 武庫川女子大短大部1(1) |
| 名古屋1 | 神戸市外国語3(3) | 同志社177(110) | |
| 名古屋工業1 | 兵庫県立13(9) | 同志社女子6(5) | 【専門学校】 |
| 三重1(1) | 岡山県立1 | 立命館234(164) | その他専門学校1(1) |
| 滋賀2(2) | 山陽小野田市立 | 龍谷18(15) | |
| 京都7(3) | 山口東京理科1(1) | 大阪成蹊1(1) | 【海外留学】 |
| 京都工芸繊維7(6) | 【私立大学】 | 大阪医科薬科27(18) | University of Wisconsin |
| 大阪47(34) | 自治医科1 | 大阪歯科1(1) | Oshkosh1(1) |
| 大阪教育9(8) | 青山学院2(2) | 大阪工業16(11) | |
| 神戸30(17) | 学習院1 | 大阪電気通信1 | |
| 奈良女子3(3) | 慶應義塾3 | 追手門学院1(1) | |
| 和歌山5(5) | 芝浦工業3 | 関西157(111) | |
| 岡山2(2) | 上智4(3) | 関西医科10(8) | |
| 広島5(3) | 中央3(2) | 関西外国語2(2) | |
| 山口1 | | 近畿148(111) | |

79期生 360名が合格

2024年の豊中高校での入試合格発表は3月19日（月）午前10時から、昨年と同様に玄関前通路で行われた。今回の志願者は564人、競争倍率は1.57倍、府下の全日制高校文理学科では最も高い倍率となった。

2025年からは合格発表のWEB方式への変更も検討されており、受験生が志望校の掲示板で合否を知る方式も今回が最後となるかも知れない。



2年生の「北海道修学旅行」と写真展

2023年7月4日（火）～7日（金）、3泊4日の修学旅行が実施された。移動は3回に分かれて伊丹と関空から飛行機で往復。ノーザンホースパークや富良野の散策、空知川でのラフティング体験、ホテル近くの会場体育館で親交を深めた学年レクやサプライズ花火などなど、大切な思い出を写真にして47名から修学旅行写真展に94枚の作品応募があった。

初回の2005年度開催に始まって以来、最も多い作品応募となり、例年通り元豊高写真部OBでもある高17期の田中伸忠氏に審査を依頼し、「豊陵会長賞」の作品1点と「入賞」11名の選定そして全作品への個別コメントと全体講評も頂戴した。

入賞者への表彰式は、準備の都合で大幅に予定を遅れ2024年3月22日（金）の三学期終業式後に校長室で実施、同席された中原校長に母校の後輩たちへの先輩からの温かい気持ちを感じてもらえたことも、主催する立場で嬉しい思いである。

94枚の全応募作品をA3サイズにラミネート処理し、審査員講評を貼付して図書室前の廊下壁面に展示している。3年間の限られた高校生活の間に豊かな才能開花の一助になれば幸いであり、今後とも多くの作品応募を期待したい。

（高30期 永井 裕 資料室部長）



会長賞「北海道、素敵で賞」
（応募時）2年6組 草刈陽向さん作品

4月から授業は65分に

豊高の授業時間が4月新学期から65分授業になった。

これまで50分7限授業（木曜日のみ6限）だったが、50分区分りではカリキュラムで求められる「先生の授業を聞いて」「質疑応答・討議を経て」「自分で考え、自ら学ぶ力を育てる」という目的が十分に達成できなかった。

さらに従来の7限授業では、7限目授業の終りが16時になり、放課後のクラブ活動などのゆとりがなく、午後からの3限授業は集中力が落ちること、加えて一日7限あることで予習や課題取り組みの負担が大きいこと、などから全学年で65分5限授業 15時15分終了となった。これにより、時間のゆとりだけでなく、学習への取組も、予習や課題に追われるだけでなく、もっと自分で考え、自ら学ぶ力を育て、より深く学び、ジックリと問題に取り組んだり、仲間と協同して学ぶ機会が増えることを期待している。

76期生 345名が卒業

～新型コロナが5類に移行しての初めての卒業式～



2月29日（木）午前10時より、第76回卒業証書授与式が体育館で開催された。当日は曇りがちの寒空ながら、新型コロナウィルスによる制約下の時期が過ぎ、会場では来賓、教職員、保護者の大勢の出席者に祝福されて345名の76期生が新たな門出を迎えた。

中原光子校長の式辞では来賓ならびに保護者への謝辞に続き、76期生が今日の日を迎えられたことへの周囲の人々への感謝の気持ちを忘れずにいることを願いつつ、次のように思いを述べてはなむけの言葉とされた。

「皆さんは、『ローマ人の物語』等の著作で知られる塩野七生さんをご存じでしょうか？ 数年前に、その塩野さんが、高校生と対話する企画がありました。その中で彼女は次のようなことを語っていました。『日本が今、うまくいっていないと感じるのは、先を読んでしまうから。目の前のことに集中すること。まずは目の前の山に登る。そしたら次の山が見える。』と。旅立ちの時を迎えた皆さんに、この言葉を贈りたいと思います。進むべき道が自分の中に明確にあるなら、ためらわず行きましょう。その先にまたちがう景色がみえるかもしれません。まだ迷いがあるなら、まずは足元を確かめながらも、ゆっくり一歩を踏み出しましょう。うまくいくにはどうしたらよいかを頭の中で考えることももちろん必要だと思いますが、必ずうまくいくことを前提にする必要はありません。そこにとらわれて、考えてばかりでは何も始まりません。目の前にある山に、ためらわず登ってください。今、日本、そしてこの地球について思う時、明るい未来よりも先行き不透明な漠然とした不安を帯びた混沌とした未来を思い描くことが多くなりました。だからこそ、私たち人間に求められるのは、自分のことだけでなく、広く社会に目を向け、自分にできることを考え、自分も他人も幸せに生きていけるよりよい社会を創造する力を発揮することです。豊中高校での三年間の高校生活の中で、皆さんひとりひとりが、この力を育ててきました。これからも、様々な出会いの中で、この力を磨き、発揮してほしいと思います。」

今年の卒業歌はRADWIMPSの「正解」♪……ああ答えがある問いばかりを教わってきたよ だけど明日からは 僕だけの正解をいざ探しにゆくんた また逢う日まで……♪旅立つ76期生全員による力強い歌声が会場にこだまっていた。

体育祭

2023年5月31日（水）、あいにくの小雨で予定より1時間遅れでスタート、午前の部で自治会競技とクラブ対抗リレーがカットされ、午後の部は応援合戦含め全てのプログラムが実施された。

昨年開催時の保護者入場制限もなくなり、全校で紫・青・黒・赤の4団に編成された応援団の躍動ぶりも素晴らしく、力強い競技と熱のこもったパフォーマンスで盛り上がる体育祭が開催できた。

文化祭「豊陵祭」

2023年9月9日（土）、10日（日）、コロナによる制約もはずれ飲食模擬店も復活、1、2年生の各教室での企画展示とともに文科系クラブの日頃の活動が披露された。中庭では有志企画の4バンドが出演、初日の中夜祭には16組が出演した。

能勢分校生の参加による産直品の販売は好評で即完売、本校生の分校文化祭への訪問もあり相互交流が一層深まりつつある。

運動部、文化部の活動状況 ～ほぼ1000人の生徒が部活動に参加

昨年夏、豊高野球部が夏の大阪大会で大活躍したことをご存じの方も多いと思います。闘病中に万博球場で予選を見て感動し元気をもらったという方の声も聞かれ、特にベスト8に向けた5回戦は、ネット配信で見た方も多く、2回終了後まで1点リードを保ち、奇跡を信じるドキドキ感を体験させてもらいました。

この機会に、豊高生の現在の運動部・文化部の活動について学校より情報提供していただきました。

1. 運動部593人、文化部394人計987人とほぼ1000人が部活動に参加しています。
詳しくは以下の表をご覧ください。

2. 運動部の主な活動状況（戦績）は次のとおりです。

| 部活動名 | 2023年（令和5年）の運動部の主な活躍状況（戦績）※高等学校は高校と略記 |
|-----------|---|
| 女子硬式テニス部 | 大阪高校秋季テニス大会 団体戦予選優勝 本戦進出 ベスト32 |
| 男子硬式テニス部 | 大阪高校秋季テニス大会 団体戦予選優勝 本戦進出 ベスト32 |
| 男子バレーボール部 | 新人大会1次予選（2部）優勝 |
| 剣道部 | 大阪府公立高校剣道錬成大会 女子団体 ベスト16 全国高校総合体育大会大阪府予選男子団体 ベスト32 個人戦で古田翔一さんが全国高校総合体育大会大阪府予選男子個人 ベスト16等活躍 |
| 陸上部 | 近畿ユース大会 山本紘斗さん5000mに出場8位入賞 |
| 野球部 | 全国高校野球選手権大阪大会で43年ぶりの夏大会ベスト16進出 1回戦 対大阪国際15-1（5回コールド）、2回戦 対枚方津田8-0（7回コールド） 3回戦 対豊島10-5、4回戦 対大商大堺3-1 5回戦 対関大北陽3-10（7回コールド） ※強豪校相手に2回終了時3-2とリードする大健闘でした。 |

3. 文化部では、大阪府の高校吹奏楽コンクールで金賞・銀賞の常連の吹奏楽部。昨年の豊陵会総会でも素晴らしい演奏を奏でてくれた同部は94人の大規模の部であることが目に入りますね。

- ・最近では最大級の女子部員数が続いているダンス部は61人。運動部ではなく文化部に区分されているのですね。
- ・また、**文化部4行目の部員111人の部は何でしょうか？読者の皆さんはわかりますか？**

答えは下表右下のQRコードから豊高部活動のページが見られます。ぜひご確認ください。

豊陵会員の方、特に部活動経験者の方は、最近の各部の様子も載っていますよ。



☆学校から；9月7日（土）、8日（日）は文化祭（豊陵祭）が開催されます。模擬店もありますし3年生のクラス演劇は今や豊高名物。文化部の発表もあり、そして音楽系の部は演奏会があります。アフターコロナ期となり、保護者以外の豊陵会員も参観可能ですので、ご都合つかれる方はぜひご来校ください。

部活動の状況

(2023年時点)

| | 部員 | | | マネージャー | | | 合計 |
|----------------|-----|-----|-----|--------|----|----|-----|
| | 男子 | 女子 | 合計 | 男子 | 女子 | 合計 | |
| 部活動総合計 | 495 | 441 | 936 | 1 | 50 | 51 | 987 |
| 運動部合計 | 367 | 175 | 542 | 1 | 50 | 51 | 593 |
| 1 陸上 | 26 | 12 | 38 | 0 | 1 | 1 | 39 |
| 2 水泳 | 15 | 7 | 22 | 0 | 3 | 3 | 25 |
| 3 男子ソフトテニス | 10 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 4 女子ソフトテニス | 0 | 8 | 8 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 5 男子硬式テニス | 32 | 0 | 32 | 0 | 1 | 1 | 33 |
| 6 女子硬式テニス | 0 | 12 | 12 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| 7 卓球 | 31 | 10 | 41 | 0 | 0 | 0 | 41 |
| 8 女子ハンドボール | 0 | 31 | 31 | 0 | 2 | 2 | 33 |
| 9 男子バスケット | 29 | 0 | 29 | 0 | 4 | 4 | 33 |
| 10 女子バスケット | 0 | 16 | 16 | 0 | 3 | 3 | 19 |
| 11 男子バレー | 33 | 0 | 33 | 0 | 8 | 8 | 41 |
| 12 女子バレー | 0 | 15 | 15 | 0 | 1 | 1 | 16 |
| 13 男子バドミントン | 41 | 0 | 41 | 0 | 0 | 0 | 41 |
| 14 女子バドミントン | 0 | 28 | 28 | 0 | 0 | 0 | 28 |
| 15 剣道 | 6 | 4 | 10 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 16 サッカー | 63 | 0 | 63 | 0 | 4 | 4 | 67 |
| 17 アメリカンフットボール | 47 | 0 | 47 | 1 | 15 | 16 | 63 |
| 18 薙刀 | 0 | 32 | 32 | 0 | 0 | 0 | 32 |
| 19 野球 | 34 | 0 | 34 | 0 | 8 | 8 | 42 |

ラグビー部は活動休止中

| 部員 | | |
|----|----|----|
| 男子 | 女子 | 合計 |

| 文化部合計 | | 128 | 266 | 394 |
|-------|------------------|-----|-----|-----|
| 1 | ダンス | 0 | 61 | 61 |
| 2 | 吹奏楽 | 20 | 74 | 94 |
| 3 | 音楽 | 2 | 18 | 20 |
| 4 | ? 当ててください | 50 | 61 | 111 |
| 5 | 茶道 | 0 | 15 | 15 |
| 6 | 華道 | 1 | 2 | 3 |
| 7 | 美術工芸 | 0 | 10 | 10 |
| 8 | 漫画イラスト研究 | 2 | 4 | 6 |
| 9 | E S S | 2 | 4 | 6 |
| 10 | サイエンス | 39 | 5 | 44 |
| 11 | 放送 | 5 | 8 | 13 |
| 12 | クイズ研究 | 7 | 4 | 11 |

文芸部は活動休止中



(豊高website-学校生活-部活動)

コロナ禍明け、海外研修活動を再開 ～「豊高教育基金」を活用～

豊中高校は2015年からスーパーグローバルハイスクール（SGH）の指定を受け、世界的な社会課題の解決に向け、留学生との交流や海外語学研修などさまざまな活動を行ってきました。2021年の創立100周年記念事業では、グローバル人材育成支援を目的に「教育基金」を設立。海外渡航制限の大きな要因だったコロナ感染予防が緩和され、2023年3月に実施したベトナムフィールドワーク参加者への渡航費一部助成を皮切りに、英国語学研修、シンガポール国際STEM、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）シンガポール研修に基金を活用しました。

歴史的円安により、渡航費用が高騰していますが、教育基金をはじめ、各方面からの資金助成や支援が豊高生の可能性を広げています。

※教育基金2024年3月末残高31,001,374円を2024年度に繰り越しました。

(以下の研修に関する記事は、山下教頭より写真含む資料提供を受けて作成)

ベトナム研修

2023年3月2日～6日、生徒19名と引率教員2名の21名がホーチミン市でフィールドワークを実施。現地高校との交流、企業訪問、戦争遺構の見学、現地で働く卒業生に話を聴くなどのプログラムが実践された。参加した2年生は「現地企業ICONIC社長の安倉氏や旅行会社勤務の森本氏（本校44期生）の話を聞いて海外で働くことに新たな夢を持つようになり、フィールドワークを通して直にベトナム文化を知り得た」ことを大きな成果として振り返りレポートにまとめている。（以上、詳細は会報第106号に掲載）2024年は3月1日～5日実施され、生徒15名と引率教員2名の17名が参加した。2025年3月にも実施が予定されている。



英国語学研修

2023年7月21日～8月2日、生徒41名と引率教員2名が参加。パース市でホームステイしながらPrior Park Collegeでの国際プログラムに参加、ヨーロッパ中から集まった高校生と一緒に活動。参加した1年生のひとは今回の研修で認識した「ミスを恐れず英会話に挑戦、日本以外の世界の広さ、自分自身の積極性の開発」ということを今後の成長につなげたいとして感想を寄せている。2024年も8月に実施が予定されている。



シンガポール国際STEM (SISTEMICイノベーションチャレンジ)

2023年5月23日～30日、面接で決定の生徒3名と引率教員1名が参加。シンガポール教育省の主催で2年に一度開催される世界最大規模の高校生科学コンペ。15ヵ国から62校が参加の中、日本からは豊高含む3校が参加した。



SSHシンガポール研修

2024年3月1日～5日、生徒21名と引率教員2名の23名が参加。自然史博物館・植物園・自然保護区・アートサイエンスミュージアムを見学、Catholic High Schoolでの授業体験や生徒間の交流を深めるグループワークにも参加、市内ホテルでの宿泊とは別に2、3名ずつに分かれてのホームステイも経験した。2025年3月にも実施が予定されている。



当時の在校生から ～シンディさんとの思い出～

シンディとは3年のクラスで一緒になり、すでに日本語は上手でクラスに溶け込んでいました。帰国の際、空港に見送りにいき、ハグを求められましたが、恥ずかしくてできなかったのがいつまでも心残りに！30年ぶりに大阪で再会し、待ち合わせ場所で目が合い、お互い笑顔になってハグしました。相変わらず日本語が上手でほっとしました。シンディへ、日本を愛してくれてありがとう。私が愛する大阪の言葉を一生懸命研究してくれてありがとう。（P11参照）

(41期 白木智巳)



2018年中之島公会堂前で再会した二人



介留学時代の楽しいごぼれ話と感動の再会についての白木さん寄稿はこちらへ

アリゾナ州立大学 人類学 教授

シンディ・スターツスリダランさん

1987(昭和62)年～1988(昭和63)年在学



シンディさんと2人の娘さん

「英語の豊高」という定評もある豊中高校。過去にも留学生を受け入れ、生徒の国際交流を支援してきました。大阪弁と男らしさ、肥満が与える印象と地域差など、世界共通の課題解決に向けて研究を続ける米国アリゾナ州立大学人類学教授、シンディ・スターツスリダランさんもその一人です。現在は米国マンスフィールド財団と日本の国際交流基金が実施する「日米次世代ネットワーク」の一員としても活躍。教員、生徒、ホームステイ先の関係者により支えられた豊高での留学生活が、人類学へと続くシンディさんの進路を決定づけました。当時の思い出を聞きました。

(聞き手・村島有紀)

アイダホ州のロータリークラブが募集する交換留学プログラムに応募して、1987年8月に日本に来ました。当時は、高校生の国際交流が盛んになり始めたところで、シアトルの飛行場から飛び立った飛行機全ての乗客が日本への留学生です。初めての日本ですが、母方の祖父は米国の海軍にいたので、日本の駐留経験があります。日本に対して、悪いことは一切言わない人で、私の留学が決まったときには、「きつと楽しいよ」と家族全員で喜んでくれました。

引越しが多かったせいか、母はいろんな場所に行き、人と会い多くの経験を積むことで人生が豊かになるという考え方です。「できるだけあちこちに行ったほうがいいよ できるだけ多くのところに行ってすばらしい経験をして」。そんな言葉に後押しされて、日本への留学を決めました。

●楽しかった修学旅行

ホームステイ先は、豊中市にある2階建ての一軒家。ステイ先のお父さんは英語を話しお母さんからは、毎日平仮名とカタカナ、動詞の変換などを教えてもらいました。とても良い家庭で、今でも大阪に行くときには毎回泊まりにいくほど仲良くしています。

米国では本来高校3年ですが、豊高では3年生は受験もあり指導が難しいということで2年生の2学期から編入し、東北地方への修学旅行にも参加しました。旅館に泊まるのも新幹線に乗るのも、初めての経験でとても楽しかったです。おそらく、私が初めての留学生だったせいか、授業でも、カリキュラムをととても工夫していただきました。例えば国語の授業は別室で他の先生と勉強し、物理や数学、世界史の授業はそのまま受けるという感じです。歴史の試験は、試験も英語で行うなどの配慮がありました。

高校の先生方や生徒たちは、私が早く馴染めるようにととても親切でした。部活はバレーボールと柔道部。クラスメートとも仲良くなり、一緒に登校したり下校したりする仲良しグループも出来ました。

振り返ると、米国の高校は転校生が馴染むのがとても難しいのですが、豊中高校には転校生にとっても優しい文化があったと感じます。「友

達になろうよ」と声をかけてもらったり、朝会ったときに「おはよう」と挨拶をしあったり、何気ない行動がとても大切な思い出になっています。

●大阪弁を研究

日本に来たことそのものが運命だと感じています。生涯を通じた研究テーマである「大阪弁と男らしさ」。それは、豊中高校から阪急豊中駅に向かう途中、友達の1人から「シンディは、しゃべり方が男っぽい」と言われ、「えっ」と思ったことからです。

周囲の人の言葉を真似しながら日本語をおぼえていましたが、自分で話すときに「～な」の語尾を使っていました。外国人が方言を使うとなぜか男っぽい感じがするのです。大阪弁は面白いと思いました。英語には日本語のような男言葉、女言葉はありません。ただ、はっきりストレートな物言いをすると、男っぽく聞こえ、ぼんやりと包むような表現をすると女っぽく聞こえるという違いです。

1年間の交換留学を経験し、さらに日本語を勉強したいと思いました。1988年夏に米国に帰った後、アイダホ州の高校を卒業。大学で日本語の勉強をしようと思いましたが、アイダホ州には日本語のコースがなかったため、3年次からはオレゴン州にあるウィラメット大学(Willamette University)で、日本語コースがある国際関係を専攻しました。大阪弁を話していると、先生から「標準語を習いなさい」とよく言われたことが、逆に大阪弁についてもっと深く考えるようになったきっかけかもしれません。

研究対象は大阪にしたい、リサーチするなら大阪しかないじゃないですかといつも言っています。コロナ禍の中でしたが、日本政府から研究資金を得て、2022年にも5カ月間、中学生の次女と一緒に西宮市内に滞在しました。次女は今15歳の高校1年生。日本にとっても興味を持っていて、日本語の勉強もしているので、とてもうれしいです。「できるだけ多くの経験をして、いろいろな人たちと出会い人生を豊かにしてほしい」。そう願っています。



(左から、41期の大東美登里さん、白木さん、シンディさん)

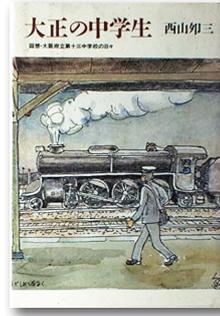
【プロフィール】

シンディ・スターツスリダラン Cindi SturtzSreetharan

アリゾナ州立大学で人類学とグローバルヘルスの講義を担当。日本語、ジェンダー、体重の偏見に関する研究で、全米科学財団、KCCJEE、日本学術振興会、国際交流基金、安倍フェロシップ(社会科学研究評議会)からのフェロシップを受ける。日本映画「そして父になる」(是枝裕和監督)をテーマに、大阪弁、標準語が象徴する「らしさ」や、日常的な言語習慣が体重の偏見にどのように関わっているかを研究している。カリフォルニア大学デビス校人類学博士号、オレゴン大学アジア研究修士号、オレゴン州セーラムのウィラメット大学で国際関係学士号を取得。共著に「Fat in Four Cultures」(トロント大学出版)など。

「大正の中学生」から「寝食分離」「まちづくり」まで

日本人の住まい設計に革新を呼んだ建築家の足跡



◆著者は西山研究室の1期生 豊中

中学(トヨチュウ)第2回生。京大建築学科教授として「日本人のすまい」についての研究と実践で大きな功績を残した西山卯三さん(1911-94)の評伝が発行された。索引を含む496ページ。著者の広原盛明氏は西山研究室の第1期生。京都府立大の学長を務めた工学博士・一級建築士・技術士で「都市政策論」などの専門家。「今のうちに西山先生の大きな足跡を記録にとどめておきたい」との気持ちから仲間と組んで著作に専念されたという。

没後30年。西山大先輩のことを知る人は少なくなった。トヨチュウ最初の卒業生で、豊陵会会長を務めた兄・卯二郎さん(1908-2000)とともに新設の本校へ大正区の自宅から「省線」(現JR大阪環状線)と阪急電車を乗りついで通学した。

記録魔と言われ、得意の絵と文章で6冊の自伝を書いた。「三平」と名づけた主人公の目を通して当時のトヨチュウ生活を「大正の中学生」回想・大阪府立第十三中学校の日々(1992年)として出版(筑摩書房、今に残したものその1冊である)。

◆研究者になるまで 負けず嫌いの西山さんにとってトヨチュウ生活は楽しいことばかりではなかった。3月生まれ、それだけでなくチビの三平は運動が苦手、100メートル記録走でみんなを驚かせる鈍足を披露。さらに中学4年次終了で高等学校受験ができる「4修制度」ができたので挑戦したが失敗。大変悔しがって5年生で猛烈に勉強して全校一番の成績になり三高受験に合格したことが評伝でも紹介されている。

父親のくびきから逃れたくて京都・三高の寮生活とポート部にあこがれて入学したことも分る。京大工

学部に入塾して建築学科を選んだのは「絵が上手だったのでデッサンや製図のある建築学科では有利だろう」といった程度の気まぐれな選択だったという。しかし定員15名の建築学科の入試は難関だった。

建築事務所勤務、大阪歩兵連隊に入隊後、25歳で京大大学院生となり本格的な研究生生活「建築計画学の研究」に入る。その後、発足したばかりの住宅営団研究部調査課技師として3年間、戦時住宅政策の調査研究に従事する。

◆研究テーマに3つの変身 評伝は研究者・西山さんの研究テーマの変身を3つの時代に分け、自伝を「傍証」にしながら建築学会や時代の動きに如何に対応したかを詳細に述べる。

戦時中(青年期)は大学を離れ、住宅営団で庶民住宅の「住み方の調査」から始まる生活空間の研究▽戦後(壮年期)の都市計画と国土開発の「構想計画」で土地の有効活用を目指し▽高度成長期(老年期)には京都の「まちづくり」や文化財保護運動に尽力する「市民活動家」への変身である。

◆影響を受けたドイツの住宅思想 西山さんが取り組んだのが「庶民の住まいの実態調査」と、「生活スタイルの改善」を意識した住宅設計だった。それには第一次世界大戦後のドイツが戦後の住宅供給のために実践しようとした思想が影響している。

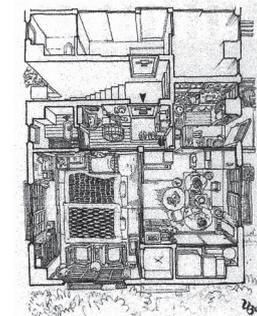
これからの建築家は伝統的な個人の戸建て注文住宅だけに目をつけるのではなく▽勤労者の生活に必要なすまいの要素は何か▽人間らしい生活の適正な住宅規模はどれだけか：など「機能主義」の考えが大事で、集合住宅こそが次世代を担う▽それには「最大多数の最大幸福」「最小限度の費用で最大限の効果」「平等な生活規模の具現」が目標とされ▽「面積の可能な限りの縮小」「家賃の低減」「住宅建設の合理化、規格化」が課題とされた。

この頃、東大をはじめとする「学生建築研究会」の活動が京大にも及び、西山さんは「国際建築・大量生産・工業化・規格化・類型化」といった先端的話題に関心をもち、住宅問題取り組みへの端緒となった。欧米では大量生産システムとしてテイラーシステムやフォードシステムが喧伝され、わが国の建築界にも影響を及ぼし始めていた。

◆「寝食分離」「生活空間」など日本独自の問題解決 西山さんはこれらの考えにすべて共感したわけではなく、住宅研究の決定的な「導きの星」として、日本独自の問題解決を目指すことになった。

「日本の部屋は移動間仕切りで区切られた単なるタタミ敷きの空間。『寝食分離』『隔離就寝』が必要」と提言した。これが「寝食分離」「DK」など画期的な問題提案となった。

◆幻となった「大阪万博の会場計画」 西山さんにとって苦い思い出は大



西山夫妻が3年過ごした同潤会アパート(西山画)

阪万博の会場計画が実現しなかったことだ。大阪府は会場計画を京大・西山研究室に研究委託したが、会場計画委員会の原案作成責任者を誰にするかという段になり東京・丹下健三と競合したため1年間を前後半に分け、前半を西山さん、後半を丹下さんが担当と決まった。

「お祭り広場」を中心に未来都市のモデルを考えた西山案は敷地全体にパビリオンを分散配置して田園都市型の未来都市を描いた。しかし後半にパトナタッチされたたん「お祭り広場」案は残ったものの、それはイベント広場の位置づけになり、放射状に広がる道路に沿ってパビリオンを配置する形に変更された。これには政界や関西財界の動きがあったと噂されたという。以後、西山さんは計画に直接携わっていない。

◆壮大な千里ニュータウンの開発計画 西山研究室は昭和32年、住宅公団から600万坪に及ぶ「北大阪丘陵地帯開発計画」の計画作成を住宅公団から委託された。先年の香里団地計画は公団内での「参考資料」扱だったが、今度は違う。大阪府を中心として建築学会なども参加しての大都市近郊開発計画の方法論が展開された。

西山さんは単なるマスタープランではなく同地域の将来の「開発計画」

を見出すための計画作成を目指した。学生たちと自転車帯を調査もした。

ニュータウンを母都市・大阪から相対的に独立した都市にするか、単なるベッドタウンにするのか、それに適応する居住者の階層、住宅供給の方式、交通手段の検討▽保存緑地の必要性と経済的・社会的な位置づけ、を3大重要課題に設定して大阪大都市圏の将来像を視野に入れた遠大な開発構想計画を作成した。

もとより一挙には実現できない。開発計画を段階的に実施することも提言した。大阪市営地下鉄の乗り入れや、それともなう駅周辺を地域全体の中心として開発する、など具体的に提案した。

西山研にとっても高度な専門職を養成する新制大学院のカリキュラムとして有効であり、大学院生の将来を切り開く可能性を秘めていた。これらマスタープラン作りに取り組んだ西山研の第一世代・第二世代の多くは国・公団・地方自治体・コンサルタント事務所など多様な職場に進出して実務経験を積み、大学に研究者として復帰したという。

◆不発だった「京都の再構築計画」
個人のすまい問題の解決に始まった研究は都市構造の改革へと進展し、昭和39年、西山研究室は建築雑誌に「京都計画1964」を発表した。

京都の都市中心部を100メートルを超える高密度の住宅集団で構成し、古い京都の再構築を提案した。景観保存と開発とを区分けした画期的な構想であったが地元での反応は芳しくなく立ち消えとなった。以後西山さんの活動は限定された区域の「まちづくり」運動に収斂してゆく。

西山さんの研究活動の原点は、いわば社会主義的発想に基づくと思われ、これが必ずしもすべての人に支持されたわけではなかった。大阪万博の一件でもそういう動きがあったらしいことが評伝でも示唆されている。とにかく負けず嫌い・堂々と大道をゆく研究者だったことが分る。

◆まちの主人公は私たち住民 評伝は最後に西山さんの文章を引用して閉じる。「私たち国民は、誰かにそこに住まわせてもらっているのではない。地域の主人公は私たち住民である。私たちは主権者たる国民として、その住んでいる地域を管理し、それをよくしていく責任をもって。地域は住民の『共有物』である。それは私たちの生活を支え、生涯を支えている基盤的な環境である。だから私たち、そこで働き、暮らしていく住民は力をあわせて、そこを住みよく働かやすく、暮らしやすくするため、そのよさを守り、さらに改善してゆかねばならない。」

◆余談として トヨチュウに通学した西山兄弟は長兄が早逝されたにも関わらず、お父さんが大きく育てた鉄工所経営を継がずに大学研究者の道を選んだ。

昭和40年、兄の外二郎さんは第9代の豊陵会会長に就任。同44年に小林米三会長（阪急電鉄社長）急逝の後を受けて会長に再登場。のちに大阪府立大（当時）学長も務めた。この間、昭和41年の豊陵会総会に弟の如三さんが「これからの住宅」と題する講演を行なっている。

▼なお「評伝」と「大正の中学生」は豊陵会の蔵書として収納されています。

(G)

「太平洋序曲」でトニー賞装置デザイン賞にノミネートされるなど多くの実績がある。「演出家よりも脚本を深く読み込んでいるのではないかと」までの評価を得た。

■高40期同士、三島有紀子監督と土橋章宏脚本の映画が同日に封切り 映画の世界でも活躍の二人の作品が同じ2月9日に全国で封切り上映されるという珍しいことがあり、2月10日の豊陵会幹事・評議員会でも「ぜひ観に行ってください」と話題になった。三島監督の「一月の声に歓びを刻め」は洞爺湖・八丈島・大阪堂島を舞台に3つの物語が展開され、監督自身の幼年期の性被害体験の掘り下げが「人間の罪のありよう」を考え、「自分にとって大きな作品になった」と言う。原作・脚本が土橋さんの「身代わり忠臣蔵」は、松の廊下事件で実は深手を負った吉良上野が幕府に知られるのを恐れて、乞食生活をしている弟を殿様に仕立ててカムフラージュ。ところが大石内蔵助と飲み友達になり討ち入りをめぐって2人の友情が交錯するという奇想天外なストーリー。

■美しき日本の「秋」を歌う 高42幸田浩子さん 9月29日ザ・シンフォニーホールで独唱会を開いた。オペラ出演のほかに、四季ごとに選んだ「美しき日本のうた」を演奏会で披露し、CDに収めてきている。3月に、オルフのカンタータ「カルミナ・ブラーナ」に出演した。

■「インド太平洋の安定=台湾危機と日本の課題=」を講演 高12森本敏さん 10月3日、豊中市立文化芸術センターで。豊陵会員中心に400人あまりが参加。NPOリタイアメント情報センター（高12竹川忠徳理事長・阿賀敏雄副理事長）が主催。

■旭日双光章を受章 高19山西洋一さん 令和5年秋の叙勲で。ホテルアイボリー代表取締役会長、元豊中商工会議所副会頭。

■日本七宝作家協会展で受賞 高19花谷ふみさん 10月17日～22日、東京都美術館で開催の第56回日本七宝作家協会公募展で毎日新聞社賞を受賞。同10月18日～23日の川西市美術協会展には七宝作品『八重葎』を出展した。豊陵会報2022年6月第105号の表紙は花谷さんの七宝作品が飾っている。

■「癒しの音を求めて」 高27三田浩平さん ピアニスト青山耕太氏と組んでヴァイオリン演奏会を5月18日豊中市立文化芸術センターで開催。「癒しの音」を求め続ける三田さんは「癒しの音楽」CDを豊陵会に寄贈した。

■「読売演劇大賞」の最優秀スタッフ賞に 高32松井（真野） るみさん 第31回読売演劇大賞の最優秀スタッフ賞を受賞。演劇の脚本をもとに出演者の衣装・振り付け・舞台装置・照明など脚本を引き立てる役割。「ドリームガールズ」「ラビットホール」「ラグタイムズ」の美術が評価された。1989年のデビュー以後、2005年ブロードウェイ上演の



■作品制作、展覧会、子供たちのワークショップと大活躍

高8新宮晋さん 2023年7月13日～9月14日、大阪中之島美術館で「平行人生 新宮晋+レンゾ・ピアノ展」が開催された。「空気の流れを見えるようにしてくれないか」という言葉で二人の出会いが始まった。以来、同じ年の二人の国境を越えた夢と冒険の数々のコラボレーションがなされてきた。二人が創った驚異の空間と軌跡、そして未来のプロジェクトを壮大なスケールで紹介する展覧会であった。その他活動内容は新宮晋HPよりご覧ください。



[新宮晋HP] →

■高29期有志が「風のミュージアム」訪問、新宮ご夫妻と歓談 2024年4月21日、有志20人が三田市にある新宮晋「風のミュージアム」を見学しました。広大な兵庫県立有馬富士公園の一角にあるミュージアムで新宮晋さんによる風の彫刻を観賞していたら、なんと新宮さんご夫妻が登場。愛らしいキャラクター「サンダリーノ」誕生の秘密や、世界平和のための次世代を育てる活動などのお話に、新宮さんの創作への情熱を感じて一同大感激でした。（姥名美佳）



| | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|----|------------------|--------------|---|------------------|-------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|--------------|--------------|--------------------|
| 72 | 71 | 70 | 69 | 67 | 66 | 65 | 57 | 51 | 48 | 30 | 21 | 西暦 |
| 新築体育館一階 柔剣道場で開催 | 同右 | 校舎改築中は豊中市市民会館で開催 | 旧校舎に集う 最後の総会 | アトラクション 芸能人起用始まる 沖縄舞踊(高6期 島宏美) 漫談 藤田まこと | 中学2回 西山卯三氏 講演会開催 | (会場は講堂と食堂へ…移行年不詳) | 豊陵会 東京支部 創立総会 (会場は参議院会館2階F1号室) | 豊陵会 最初の総会 開催 (図書室で総会、運動場で園遊会) | 豊中中学校・豊中高校 同窓会組織 「豊陵会」発足 | 大阪府立豊中中学校 設立 | 大阪府立豊中中学校 設立 | 総会内容の変遷 (会報記事より抽出) |
| 800 | | | | 700 | 500 | ←会報記事掲載の総会参加者数 | | | | | | |
| 市民会館 | | | 学校 (旧校舎) | | | ←会場運営はスマートに | | | | | | |
| 演奏家等 | | | | ←アトラクションは楽しい企画で | | | | | | | | |



旧制豊中中学校卒業生の「同窓会」設立

大正10年(1921)創立の豊中中学校は、大正15年に163名の卒業生を送り出した。同年12月25日に元号が「昭和」となる。「同窓会」のことが記録に残るのは、昭和5年(1930)7月20日の総会で会則を定め、校長に会長をお願いすることになり、同窓会組織が出来上がった。翌年12月に「同窓会誌」を発行し、同15年12月15日付第10号まで発行されたという記録があるが詳細は不明。

豊中中学校と豊中高校の同窓会「豊陵会」の誕生

大戦中無組織状態だった同窓会は、昭和21年(1946)に復活への動きが始まり、昭和23年(1948)5月の総会で正副委員長(会長)を選出し、母校創立25周年記念募金で46,000円を寄付した。が、同時にこの年は新制高校発足とも重なり、新学制で豊中高校と合流し廃校となった市立豊中高女同窓会は合同を辞退したため、将来は高校同窓会が主流を占めることを見越して豊中中学同窓会と新・豊中高校の同窓会を1本に、その名も「豊陵会」としてスタートすることになった。「総会」の「いま・むかし」はここから始まる。

2024年2月10日に開催された豊陵会幹事・評議員会での「総会」についてのアンケート回答を紹介します。

①初めて総会に参加したのは卒業後何年目くらい?

40数年経ってから/20年くらい/卒業した年/4~5年目/25年目のホームカミングを機会に

②参加したきっかけ

ゴルフコンペに参加して/前評議員からのバトンタッチ/同級生と誘い合って/大阪に戻ってきてついアトラクションにひかれて/ホームカミング

③総会の思い出

卒業生の演奏が良かった/現役生が出演が良かった/バザー、オークションが楽しかった/恩師に再会できた
期の前後の先輩後輩と再会できたのは嬉しかった/校歌を歌えたのが最高/桂三枝、ざこばの話がおもしろかった

出席者の声

▼楽しいから今年も出席します 高8期 上田(上原)千恵子さん

数年前から小学校時代の同級生と一緒に総会に出席しています。同期仲間と会えるのもうれしいし、生徒の皆さんが演奏する姿を見て「トヨコウ生も頑張っているな!」と実感します。近所で「トヨコウに合格した」という挨拶を聞くと我が事のように感じます。今年も出席の予定です。ただ、少し会費がアップしてもいいから小さいケーキとお茶だけで何か物足りません。(談)

▼学校からホテルアイボリー開催へ 高17期 廣瀬純さん

当時の総会は学校体育館開催。私の仕事が建築だったこともあり、役員から会場設営と片付けの指揮・管理を命じられた。力仕事なので相当数の在校生をアルバイトでお願いし、床一面にビニールシートを張った。テーブルや椅子の移動・設置も大変であった。総会が終了すると直ぐに片付け、翌日から授業があるので復旧に完璧を期した。当時、私は総会を楽しむような余裕は全くなかった。役員に相談し会場をホテルアイボリーに変更した。会費は高くなったが私はやっと楽しめるようになった。

FRONTEO Drug Discovery AI Factory

バイオロジストが AIを活用し、創薬支援

FRONTEO

代表取締役社長 守本 正宏 (高37期)

AIエンジン
アプリケーション
データサイエンティスト
バイオロジスト

土居歯科医院
DOI DENTAL CLINIC

歯科・歯科口腔外科・小児歯科

箕面市箕面5-1-52 みのおアルコス3F
☎ 072-721-7996 (阪急箕面駅徒歩3分)

院長 土居敏英 (豊中高校36期)
日本口腔外科学会認定 口腔外科専門医
大阪大学歯学博士
一般社団法人箕面市歯科医師会顧問

高23期3年E組クラス会



平成27年、卒業から44年の時を経て開催されたクラス会。それから毎年の開催となりましたが、その後コロナ禍のために、やむを得ず中止に。令和5年9月23日、4年振りに集まる事が出来ました。会場は初め

てのホテル阪神。

今回は残念ながら参加出来なかった方々のメッセージも戴き、参加者の近況報告とともに分かち合う事が出来て、あっという間の4時間でした。

70の坂を越え、今後どのような開催方法が良いかを話し合い、次回の再会を願って帰途につきました。(桑畑健二)

高24期学年同窓会開催報告



2023年9月30日、コロナ禍を隔てて5年ぶりに大阪・十三のホテルプラザオーサカで高校24期同窓会を開催し128人が集まりました。卒業50年を越えた開催となった今回は冒頭から歓談の輪が広がり、またフォークソング同好会OBによる歌と演奏や当時校内で撮影された24期生の写真映写も会場を一層盛り上げました。予定の3時間を超えても話は尽きず、組別の二次会に移った人も多く、懐かしい顔・思い出・新旧の話題満載の一日となりました。(芳本誠一郎)

高28期～入学50年の年に

28期は昨年入学50年の年。全体の同期会はできませんでしたが、以下の同期会を開き旧交を温めました。今年も豊陵会総会日(9/28)などに集まれる機会がもてれば良いですね。また、2026年は卒業50年の年となりますし、全体同期会も開きたいものです。(報告者 黒谷仁洋)

写真はG組(7/22 16人)、J組(9/23 18人 同会場で他クラス有志懇親会10人)、C組(11/25 16人 和歌燦会[森川和歌先生ゆかりの会]として)



高28期F組同窓会を恩師個展にて開催



書家である秀島先生は「秀島踏波展」を2年ごとに「画廊ぶらんしゅ」にて開催され、初担任となった28期F組はその個展鑑賞と同窓会を卒業以来続けております。コロナ禍自粛が明け、6年振りにクラス全員に声掛けの結果、2024年3月17日、米国在住や関東からの参加もあり14名が集いました。懇親会場では「42年振りに再会できた〇〇君」などと全員が近況を報告し合いとても楽しいひとときでした。

82歳を超えても制作に精を出されている恩師の「これからも書いていく」の言葉に大きなパワーを頂きました。背景の作品は阪神大震災の年に頑張れとの応援の気持ちを込めて書かれた作品で今回の能登半島地震を受けて改めて応援の気持ちで展示されました。(河西章宏)

高30期



高校30期(1978年卒業)の同窓会を、2023年10月8日に、ホテルアイボリーで開催しました。一次会は恒例の4時間の立食(出席いただいた先生方には席を設けています)、その後同一会場にて2時間の二次会(こちらは席あり)という、還暦をとくに過ぎた高齢者一歩手前の面々には過酷な内容にもかかわらず、一次会115名、二次会93名、恩師お二人(阪上先生、寺山先生)の出席をいただきました。5年に一度の開催予定なので、次回は70歳一歩手前となります。同じ内容で開催が可能なのかどうか、みんな、健康でその時を迎えましょう。

同窓会の写真(過去の同窓会の写真も見られます)等は、「豊中高校30期」で検索すれば見られます。この記事を見るまで同窓会の開催を知らなかった、という同窓生は、豊陵会事務局までご連絡ください。(名和道紀)

高33期燦々会あらうんど還暦同窓会



2023年8月13日、千里阪急ホテルにて還暦同窓会を開催しました。

赤いものを身につけるといってドレスコードで、北は名寄・南は福岡、全国から約150名が集いました。清水智子先生・山本周一先生をお招きして、聴きごたえある有志のバンド演奏・クラス対抗期末テスト・西堀先生のお手紙紹介等々。宴のラストは懐かしのDVD上映でみな胸あつ!でした。

次回古希・喜寿も33期みなでお祝いできますように!!(幹事 小鳥)

高39期



私たち高校39期は、2023年11月3日に約1年半遅れの卒業35周年同窓会を行いました。場所は大阪の中之島公会堂内にあるレストラン&バル「中之島ソーシャルイート アウェイク」で、恩師4人を含めて130人以上が集まり、旧交を温めました。1次会、2次会あわせて5時間もの長時間に渡って食事をしながらお喋りを楽しみましたが、あっという間に時間が過ぎてしまいました。次回は還暦で集まる予定です。(山田竜也)

同期会のお知らせ

高19期の皆様へ

19期生有志交流会であるトーク会(由来は19=トークとtalkの掛詞)世話役の徳永です。同期では40歳頃から70歳までの間、現住所が明確な同期生には往復はがきで出欠確認をして全体交流会議が積極的に開催されてきましたが、それ以降はこの方式で行わない旨、代表幹事からメールにて連絡がなされました。それに代わる交流会がトーク会で原則メールアドレスを保有する方(全員には送付出来ないのでも有志会になります。)対象に交流会を案内して実施する効率的方式を取っています。そこではございますが、メールアドレスを保有しているが未登録でトーク会の案内が来ていない方は、出来れば添付データが見やすいパソコンの、お持ちで無い場合は携帯のメールアドレスを是非とも下記の私のパソコンメールアドレス宛氏名付きでご連絡ください。送付して戴ければ、それ以降のトーク会の連絡を行い、同期生への案内の裾野を拡大致し、感謝いたします。どうか宜しくお願い致します。



徳永金三郎 携帯番号090-8808-0353

メールアドレス bpbzu707@tcct.zaq.ne.jp

写真) トーク会実施支援のD組クラス会集合写真風景

〜トクナガ事務所内交流施設「黄門亭」で実施〜

「憶念の碑」の意味を伝え続ける

三国金属工業株式会社の慰霊祭に参列

令和5年6月7日に行なわれた慰霊法要に、高6上幹事はじめ高9大久保さん、高15越智さん、高18石尾さんの4名が代表として参列し、花束を供えた。

豊陵会は2023年2月18日の幹事・評議員会で、昭和20年戦時体制下、当時の三国航空機材(現 三国金属工業株式会社)に学徒動員で派遣され空爆により犠牲になった豊中中学 宮川馨先生と学徒8名らを慰霊し続けている三国金属工業株式会社の慰霊祭に、豊陵会として参列することを決定した。



2018年9月4日台風21号の暴風により倒壊したヒマラヤ杉が母校に帰ってきました

丸太の原型をそのまま留めた状態で、屋内で展示、保存、移動や、テーブルとしての利用が可能な状態で、2023年10月5年ぶりに母校に帰還した。

「両木口を製材機で真っ直ぐに製材した後、樹皮の剥がれやすい部分と、内部の腐りのボロボロと崩れる部分を除去。両木口面はサンダーにて研磨を行い、底面にはストッパー付きのキャスターを取り付けました。」

永年豊高の歴史を見守ってきたヒマラヤ杉として、新たな時を豊高の校内で刻むことができたらと思っています。



向井製材株式会社 (45期向井康弘さん:写真左)

豊陵会HPの「会員の会と催し」を見て

ヤスコWildさん出版記念ミニコンサートに参加してきました。

高18期杉山泰子(ヤスコWild)さんは、NPO法人関西シャンソン協会理事長・シャンソン歌手・訳詩家・詩人など活躍されている方。昨秋パリに滞在した際の多くの写真と日記をブックレットとして出版された記念に、2024年3月26日(火)に豊中駅前「すてっぷホール」でトークショーとミニコンサートが行われ、豊陵会や上記協会のメンバー120名ほどが参加しにぎわっていました。

第1部は、豊陵会顧問中野寛成氏(高11期)とヤスコさんのトークショー。中野氏の軽妙なトークによってヤスコさんの滞在日記が楽しく伝わってきました。

第2部は、息の合った米津美香氏(高39期)のピアノ伴奏の元、ヤスコさんの張りのある歌声で「パリの空の下」などの名曲とMCを堪能しました。

その後、平野裕一豊陵会会長(高32期)が「オーシャンゼリゼ」など2曲を披露というサプライズがあり、元豊高音楽部部长でもあった中野氏は「愛の賛歌」と、実はシャンソン曲だった「マイウェイ」を哀えぬ美声で披露。最後はヤスコさんが旅行中に作曲された絶唱「最後のパリ」で締め、アンコールでは3人で「オーシャンゼリゼ」を歌うという、会場を大いに沸かせた素晴らしいコンサートでした。

「会員の会と催し」はチェックすると参加可能な面白い催しがあることを知ることができました。

この日の集まりについて詳しくは石尾賢一氏(高18期)の寄稿を豊陵会公式HP(<https://www.houryou.org/>)に掲載しておりますのでご覧ください。



左から、平野会長、ヤスコWildさん、中野顧問

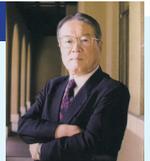
表紙の言葉 長年、七宝彫金の制作をしてきましたが、最近は音楽を聴いて、曲のイメージから作品にしています。今回、豊陵会報表紙のご依頼を頂き、校歌の歌詞にあります杉と銀杏をイメージして作品にすることにいたしました。60年前の登校時には校門の両側にあった大きなヒマラヤ杉を思い出しながら制作しました。秋の「ぶりずむ展」に出品予定しています。 19期久保田(福谷)雅江

森本敏元防衛大臣 特別講演会

演題:「2025年の国際情勢と日米同盟の将来」

講師: 森本敏元防衛大臣(高12期)

防衛政策、日米同盟等国際政治に精通し民間出身初の防衛相を歴任。現在も、国際会議等において防衛政策に寄与すべく日々最前線に立ち続ける一方、テレビ出演、新聞、雑誌への寄稿も多数。同氏が語る、激動の国際情勢の裏側と今後とは?



日時: 2025年1月21日(火) 開場14:00・開演14:30・終了16:00

会場: 豊中市立文化芸術センター・大ホール

チケット代: 1,999円

共催: NPO法人リタイアメント情報センター(理事長12期竹川忠徳・顧問11期中野寛成・関西支部長12期阿賀敏雄) 豊高12期生有志一同(代表: 麻殖生健治)

協賛: 豊陵会 ※剰余金は豊陵会に寄付致します。

第13回「ぶりずむ展」を開催

高17・18・19期美術部員のぶりずむ展を開きます。

皆様のお越しを会場でお待ちしています。

会期=10月1日(火)~10月6日(日)

会場=「画廊ぶらんしゅ」(阪急・石橋阪大前駅南出口から商店街を抜けてすぐ072-761-2626 池田市天神1-5-16)

出展者=高17山縣文則/高18飯田誠、山内慈夫、高19久保田(福谷)雅江(豊陵会報本号の表紙)、長谷川(岡地)綾子、長谷川(古川)博子、花谷(仲田)ふみ

編集後記 新しい紙幣の発行が、2024年7月3日に開始されます。五千円札には、日本初の官費女子留学生の1人としてアメリカに渡った津田梅子。150年前、当時の日本では考えられなかった「自立した女子、女子のための学校を開こう!」と、その留学体験が彼女の夢・挑戦の始まるきっかけとなった。今回、コロナ禍が明けて海外研修に参加した豊高生の国際交流記事を掲載しました。若く、無限の可能性がある後輩達がさまざまな経験を持ち帰り、さらに成長しグローバルに活躍していくことを心より応援しております。今号の編集作業に取り組む中、会報発行に約20年間携わってこられた高3期の妹尾景行先輩の訃報が届きました。長年にわたるご尽力に感謝し、謹んで哀悼の意を表します。(松本)

今号の編集部 高37古川圭子(担当副会長)・高46松本耕一(部会長)・高41村島有紀・高32菅祐子・高28黒谷仁洋・高21伊藤晴康・高9大久保孝・高8神保雅明

GALILEI Be cool, Be alive. **ECO PARTNER** 持続可能な社会をめざす、新時代の「グリーン冷媒」 **ノンフロンXシリーズ** 業界初! ノンフロン冷媒 R1234yfを採用 株式会社 フクシマガリレイ www.galilei.co.jp

地球規模の環境問題に立ち向かう。 **Hitz** 日立造船株式会社 Hitachi Zosen 本社 大阪市住之江区南港北1-7-89 東京本社 東京都品川区南大井6-26-3大森ベルポートD館15階 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊陵会 2023年決算及び2024年予算

2023年豊陵会一般会計決算

| 収支計算書 (自2023年1月1日 至2023年12月31日) (単位:千円) | | | | | |
|---|--------|--------|-----------|--------|--------|
| 収入の部 | 決算 | 予算 | 支出の部 | 決算 | 予算 |
| 前期繰越収支差額 | 3,043 | 3,043 | 豊陵会報発行費 | 4,032 | 4,000 |
| 豊陵会協力金 | 4,685 | 4,300 | 総会開催費 | 1,198 | 1,300 |
| 一般会費収入 | 3,168 | 3,150 | 学校行事支援金 | 60 | 100 |
| 寄付金 | 595 | 200 | 卒業記念品贈呈費 | 340 | 370 |
| 会報広告収入 | 499 | 400 | 豊陵会報部会 | 3 | 200 |
| 総会出席会費収入 | 1,074 | 600 | 豊陵資料室 | 61 | 110 |
| 総会時販売等収入 | 5 | 100 | IT推進部会 | 0 | 100 |
| 利息収入 | 0 | 0 | 東京支部補助金 | 150 | 150 |
| 雑収入 | 1 | 50 | 中部支部補助金 | 100 | 100 |
| | | | 事務局費 | 1,894 | 2,400 |
| | | | 諸会議費 | 778 | 700 |
| | | | 事務機器使用料 | 183 | 500 |
| | | | 事務用品備品購入代 | 130 | 500 |
| | | | 事務局光熱費 | 168 | 170 |
| | | | 電信電話料 | 96 | 130 |
| | | | 通信費 | 169 | 300 |
| | | | 交通費 | 42 | 50 |
| | | | 慶弔費 | 0 | 40 |
| | | | 振込手数料 | 165 | 200 |
| | | | 雑費 | 2 | 10 |
| | | | 次期繰越収支差額 | 3,495 | 414 |
| 合計 | 13,073 | 11,844 | 合計 | 13,073 | 11,844 |

注) 収入の部「総会出席会費収入」と支出の部「総会開催費」には同日開催のクラス会・同期会の収支実績を含む。

貸借対照表 (2023年12月31日現在) (単位:千円)

| 資産の部 | | 負債及び正味財産の部 | |
|------|--------|------------|--------|
| 現金 | 36 | 負債の部 | |
| 郵便振替 | 2,810 | 小計 | 0 |
| 普通預金 | 3,634 | 正味財産の部 | |
| 定期預金 | 12,036 | 運営準備金 | 3,000 |
| | | 積立金 | 12,021 |
| | | 次期繰越収支差額 | 3,495 |
| | | (内当期収支差額) | (+452) |
| | | 小計 | 18,516 |
| 合計 | 18,516 | 合計 | 18,516 |

2023年豊陵会記念事業特別会計決算

記念事業特別会計は、2023年12月31日現在、4,360千円です。(決算期間中の収支変動は受取利息36円です。)

2024年豊陵会一般会計予算

| 収支予算書 (自2024年1月1日 至2024年12月31日) (単位:千円) | | | | | |
|---|--------|--------|-----------|--------|--------|
| 収入の部 | 予算 | 前年度予算 | 支出の部 | 予算 | 前年度予算 |
| 前期繰越収支差額 | 3,495 | 3,043 | 豊陵会報発行費 | 4,500 | 4,000 |
| 豊陵会協力金 | 4,600 | 4,300 | 総会開催費 | 900 | 1,300 |
| 一般会費収入 | 3,105 | 3,150 | 学校行事支援金 | 100 | 100 |
| 寄付金 | 400 | 200 | 卒業記念品贈呈費 | 450 | 370 |
| 会報広告収入 | 400 | 400 | 豊陵会報部会 | 200 | 200 |
| 総会出席会費収入 | 450 | 600 | 豊陵資料室部会 | 200 | 110 |
| 総会時販売等収入 | 10 | 100 | IT推進部会 | 100 | 100 |
| 利息収入 | 0 | 0 | 東京支部補助金 | 150 | 150 |
| 雑収入 | 10 | 50 | 中部支部補助金 | 100 | 100 |
| | | | 事務局費 | 2,400 | 2,400 |
| | | | 諸会議費 | 1,000 | 700 |
| | | | 事務機器使用料 | 500 | 500 |
| | | | 事務用品備品購入代 | 500 | 500 |
| | | | 事務局光熱費 | 200 | 170 |
| | | | 電信電話料 | 130 | 130 |
| | | | 通信費 | 400 | 300 |
| | | | 交通費 | 50 | 50 |
| | | | 慶弔費 | 0 | 40 |
| | | | 振込手数料 | 200 | 200 |
| | | | 雑費 | 10 | 10 |
| | | | 予備費 | 381 | 414 |
| 合計 | 12,471 | 11,844 | 合計 | 12,471 | 11,844 |

2024年 豊中中学・豊中高校 豊陵会総会のご案内



私たち軽音楽部は、1・2・3年生合わせて115人で活動しています。部員はみんな穏やかで優しく、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく活動ができています。普段は4～6人で自由にバンドを組み、校内ライブや文化祭などのイベントに向けて練習しています。皆さんに楽しんでいただけるよう、元気に明るく演奏しますので、知っている曲も知らない曲も手拍子等で盛り上げていただけると嬉しいです！ よろしくお願いたします！

日時 2024年 **9月28日(土)** 14:30～16:00 (受付14:00)

※総会に先立ち13:00～14:00、総会参加者で希望される方には、母校(豊陵ホール・豊陵資料室)を見ていただく**学校見学会**を開催しますので、こちらにもご参加ください。

会場 **ホテル アイボリー** 3階オーキッドホール
(阪急豊中駅前・☎06-6849-1111)

会費 **3,000円**
(茶話会形式)

| | | | | |
|---------|-----------------------------------|----|----|--------|
| ホームカミング | 卒業10年・25年・50年 (高66期、高51期、高26期) | 優待 | 会費 | 1,000円 |
| 新卒～卒業5年 | (高76期～高72期) | 招待 | 会費 | 無 料 |

総会等に出席ご希望の方は、**8月31日(土)**までに豊陵会事務局にご連絡ください。

お申し込み方法

- ・FAXの場合は、同封の用紙を使って06-6849-4973
- ・メールの場合は、office@houryou.org
- ・電話の場合は、06-6849-4973
(月水金の10時～15時 常駐)



豊陵会総会への奇贈品提供のお願い

総会出席の皆様が楽しみにされていましたバザーを再開いたします。奇贈品の受付は**8月31日(土)**まで豊陵会事務局で承っております。その他お問い合わせも含めまして、ご連絡お待ちしております。

《クラス会・同期会の案内》

総会後は、クラス会・同期会で集まりましょう!

※総会後のホテルアイボリーで『クラス会・同期会』を開催していただけるよう設定しています。この機会に計画していただければ幸いです。

当日 16:30～18:30

会費 7,000円

内容 宴会メニュー(ドリンク付き)

個人、グループを問わず、総会出席とは別に豊陵会事務局にお申込みください。

●会員数(2024年4月末日現在)

卒業生数 38,433人/旧職員 894人

現職員 127人/連絡可能者数 21,413人

●会報発行部数

発行部数 23,000部/会員発送数 21,800部/学校配布 1,200部

編集発行 豊陵会報編集部(大阪府立豊中高等学校・豊陵会事務局内)

発行 令和6年6月25日 発行人 平野 裕一

事務局 〒560-0011 豊中市上野西2丁目5番12号(大阪府立豊中高等学校内豊陵会)

☎(06) 6849-4973(FAX兼用) ホームページ <https://www.houryou.org>

メールアドレス office@houryou.org

デザイン 風屋合同会社 印刷 株式会社広済堂ネクスト

豊中市服部元町1-2-17 TEL 06-6862-5022

(阪急宝塚線 服部天神駅下車東すぐ/国道176号線沿い)

生田神社 名誉宮司

服部天神宮 宮司・服部幼稚園 理事長・園長

加藤知徳法律事務所 弁護士

服部天神宮 禰宜・服部幼稚園 主事

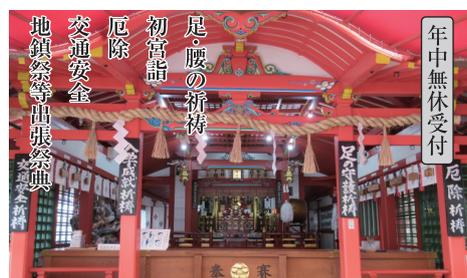
加藤隆久 (高5期)

加藤芳哉 (高29期)

加藤知徳 (高33期)

加藤大志 (高61期)

服部天神宮



足利神様 合格祈願